

「政策・制度要求と提言」を申入れ

我々の運動方針の一つである政策・制度要求と提言を11月6日（火）に西和賀町と北上市に、7日（水）は花巻市に申入れを行ないました。

この政策・制度要求は、連合岩手の方針及び当地協加盟組合からの要望等を推薦議員との意見交換を開催しながらまとめた物で、西和賀町へは28項目、北上市には32項目、花巻市には30項目と、例年より絞り込んだ内容ではありませんでしたが、どれも直接又は間接的に労働者に関係してくる内容だけに「安心して働き暮らす」為の重要な政策課題として理解を求め、申入れを致しました。

この申入れに対して高橋北上市長からは「子どもや教育に関する内容が充実していると思った。いずれも重要な要望と捉えているので検証しながら回答したい」と話され、上田花巻市長からは「予算の関係もあり、来年度は投資が増える見込みで削らなくてはならないと思っている、どこまでできるかは検討していきたい」との話がありました。

なお、北上市への申入れの際は推薦議員である平野明紀市議に、花巻市では若柳良明市議にも同席頂き、それぞれ意見交換を開催致しました。

岩手日日新聞 2018年11月7日（水）

連合花北地域協 2市町に提言書を
 連合岩手花巻北上地域協議会は6日、北上、西和賀両市町に対し政策や制度要求などに関する申し入れを行った。
 2019年度予算編成を前にした取り組み。このうち北上市役所には及川巧議長と村上純事務局長らが訪れ、及川議長が高橋敏彦市長に提言書を手渡した。

提言では、▽市内凶舎施設への読書記録帳システムの導入▽災害時に対応できる指定避難所への簡易トイレ配備▽北工業団地内交差点への右折信号整備の要請▽国道4号南部工業団地入口交差点への右折信号設置の要請を重点に32項目を要望している。
 及川議長は「厳選してきた内容なので、検討願いたい」と求め、高橋市長は「子供や教育に関する内容が充実している」と答えた。

読書記録帳システムを

連合花北地域協 2市町に提言書を



細井西和賀町長に提言書を手渡す及川議長



上田花巻市長に提言書を手渡す及川議長



高橋市長に提言書を手渡す及川議長（右から2人目）ら

長は「子供や教育に関する内容が充実している」と答えた。
 7日には花巻市にも同様の要請を行う予定。